

もりおか復興応援フリーマガジン

Stitch

[ステッチ]

Vol.06

2012.12.07

発行／もりおか復興支援センター



新しい一步に、
希望の灯りをともそう

- 04 盛岡から、もう一度はじめる。新しくはじまる。
歩んでいく、それぞれの「復興」へ
- 07 冬の盛岡 生活指南
- 11 [避難者のみなさまへ] 生活支援情報
- 12 インタビュー 真澤みさき（歌手）

盛岡で暮らす、あなたへ。

東日本大震災から、2度目の冬がやってきました。
海から遠く離れ、盛岡で暮らしているあなたは
今、どんな日々を過ごしていますか？

あの大きな津波は

ずっと海のそばで生きてきたあなたの未来を
大きく変えてしまいました。

この街で、新しい生活を始める选めんだとき

たくさんの葛藤や戸惑いがあつたことでしょう。
もしかしたら、きっと、今も。

だから、もしもなにかを必要としているときは
どうか声に出して、周りの人に伝えてください。

あなたを「応援したい」人はきっと
あなたが考へていてるよりもずっと多いはず。



Stitch

vol.06 2012.12.07

02 盛岡で暮らす、あなたへ

盛岡から、もう一度はじめる。新しくはじまる。

04 歩んでいく、 それぞれの「復興」へ

07 冬の盛岡 生活指南

08 復興応援短歌

09 三陸information

10 [避難者のみなさまへ] もりおか復興支援センター

11 [避難者のみなさまへ] 生活支援情報

12 インタビュー 臼澤みさき／歌手

14 読んで見つめ直そう さわや書店フェザン店 田口幹人さん 岩手県立図書館 震災資料担当さん

【表紙写真】

盛岡市本宮「しぇあハート村」で、毎月11日に開催される「11日の灯り」にて

発行日／2012年12月7日発行

発行／もりおか復興支援センター

盛岡市内丸3-46

TEL 019-654-3521(総合)

TEL 019-654-2502(復興推進広報事業)

企画・編集／株式会社ラヂオもりおか

デザイン／冬部幸治(創造集団 志庵)

印刷／山口北州印刷株式会社

Special Thanks／取材、制作にご協力いただいた皆様

※取材、撮影、制作など本誌作成にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

※掲載されている情報は平成24年10月31日現在のものです。発行後の情報変更につきましてはご容赦ください。

※このフリーマガジンは盛岡市の復興推進広報事業によって発行されています。 ※無断転載禁止

もしも、あなたがふるさとに帰る日が来るとしても
「盛岡に来てよかつた」と思ってほしいから。



2012年12月
もりおか復興応援フリーマガジン
Vol.06



歩んでいく、 それぞれの「復興」へ

盛岡から、再起を目指す人、新しい人生に挑戦する人。
このまちには、津波で大きく傷ついたふるさとを思いながら、
がんばっている人がたくさんいます。
それぞれの「復興」を目指し歩き出した人たちの
「盛岡の日々」を紹介します。

会社と酒蔵、そして自宅も津波に流され、家族で盛岡市の親戚の元に身を寄せた古館さん。避難生活の間「正直、廃業も考えていた」と振り返ります。しかし取引先から「赤武酒造の復活を待ってるよ」、「バッカアツブしたい」といった応援の声を

もらいまして、再起を誓います。

盛岡市の支援を受け、北飯岡に事務所兼工場を借り、さらには盛岡市内の酒造メーカー・桜顔酒造の蔵に赤武酒造の社員が加わって、「浜娘」を醸造。こうして赤武酒造の酒造りは盛岡の地で復活を果たしました。



たくさん応援に支えられ 「浜娘」が盛岡の地で再出発

古館秀峰さん 赤武酒造／代表取締役

復活第一弾として昨年8月に発売した「リカースイーツ」シリーズは、発売から1か月を待たずして完売。その後復活した代表銘柄「浜娘」も好調で、盛岡市内からの注文が増えています。

「大槌に戻れるようになるまで、10年は見ていました。いずれは大槌にもう一度工場を建てたいですね」。

そう話す古館さんですが、古里への思いはいつたん胸にしまい、今できることに全力を注いでいます。盛岡に来てから新しい立ち上げた交流会「浜娘の会」もそのひとつ。「盛岡市内の飲食店を会場に、不定期で開催しています。酒造りの話など、赤武酒造の全てが分かる会です。ぜひ参加してください！」と、元気いっぱい、満面の笑みでPRしてくれました。

商品開発は古館さんとスタッフで実行錯誤しています。この秋にはリカースイーツの新シリーズ「アローア」が誕生しました。



赤武酒造 株式会社 盛岡工場

盛岡市北飯岡1-8-25

TEL.019-681-8895

URL <http://www.akabu1.com/>

message
山田町
から

「今やらなければ後悔する 夢だったバーを盛岡でオープン」



阿部友昭さん
A-style (エースタイル) オーナー

A-style

盛岡市大通2-5-7
偕楽園第一ビル地下A号
TEL.019-625-6888

震災前、八幡平市でスノーボードのインストラクターをしながら「いつか地元・山田町でバーを開きたい」と考えていました。しかし津波で町は一変。実家も流出し、帰る場所も、夢をかなえる場所も失いました。

「やりたいことを今やらないと後悔する」と強く思つた阿部さんは、盛岡に拠点

を移し、お店を開く」とを決意。今年8月「A-style」をオープンさせました。

「このまちで出会った人たちに支えられてここまで來

た」と言う阿部さんのお店は、見知らぬ人同士でも仲よくなるフレンドリーさが魅力。「先のことはまだ分からぬ。とにかく今は、ここで精一杯のことをしたい」と話します。



message
宮古市
から

震災を経験して、 「保育士になりたい」 気持ちは強くなりました

伊藤完さん 専門学校生

盛岡市本宮にある「しぇあハート村（盛岡市復興支援学生寮）」は、被災地出身の学生のためのシェアハウス。住人のひとり、宮古市出身の伊藤さんは、保育士を目指す専門学校生です。

津波で実家も、当時通っていた高校も被災。「あたりまえだった日々が一変しても、保育士になりたい気持ちは変わらなかつた」と振り返る伊藤さん。「震災の経験を子どもたちの心のケアに役立てたい」と、将来は養護施設の保育士として働くことを希望しています。

現在は大槌町出身のシェアメイトと共に生活しながら、忙しく学校生活を送る日々。入学してから始めたピアノに悪戦苦闘しながらも「同じ目標に向かって頑張る仲間がいるから、心強いし毎日楽しい」と笑顔を見せました。

て
知
つて
お
い
損
は
な
い

冬の盛岡 生活指南



同じ岩手でも、地域によって気候や文化、生活習慣もちょっと違う。沿岸から盛岡に移り住んだ人なら、「盛岡スタイル」に驚いたり、戸惑ったりした経験があるのでは? 中でもよく言われるのが、冬期間の凍結や積雪が招くトラブル。知っておいた方がいい「盛岡で冬を過ごすポイント」を、一部ですが紹介します。

盛岡の冬、準備はOK?

「水抜き」で水道管の凍結予防

真冬になると、最高気温零度以下の「真冬日」が続くことも少なくない盛岡。そんな状況下で水道管の中の水が凍結し、水が出なくなったり、ひどいときは水道管の破裂を招くことも。「水抜き」して凍結を予防しましょう。

操作の仕方

- 蛇口を全開にして水を出し、水抜き栓（元栓）のバルブをしっかりと閉めて水を抜く。水を抜いた後の蛇口は開いたままにしておく
- 水を使うときは、水抜き栓のバルブを一杯に開ける

水抜きのタイミング

- 朝の気温がマイナスになることが予想される前夜
- 真冬日（日中でも氷点下）のとき
- 2、3日家を空けるとき



「盛岡で過ごす初めての冬。今住んでいるところは水抜きが必要らしいのですが、それも初めての体験。『水道管を凍らせる大変だよ』と脅かされて、今からドキドキしています」

◆伊藤完さん

詳しい操作方法は、盛岡市上下水道局ホームページをご参照ください



盛岡市 水抜き栓操作方法

検索



雪かき・雪おろし

「面倒だから」と雪かきをさすると、屋根から雪の塊が落ちて危険だったり、駐車場から車を出せなくなったりすることも。

ポイント

- 積もった雪が重くならないうちに、こまめに行う。放置しておくと雪が固まってしまったり、氷状になつたりして手に負えなくなることも
- 意外と汗をかくので体が冷えないように注意。「結構いい運動やストレス解消になる」と思えば雪かきも楽しくなるかも?
- 腰をいためないよう、無理せず、少しずつ。一気に雪を片付けようとして腰にダメージを負ってしまう人、結構います

「大槌では、雪がたくさん積もるのは年に3回程度。それが盛岡では毎朝会社に来るたび雪かきをしなければならず、大変です」

◆古館秀峰さん



車の運転

積雪や凍結した道路は滑りやすく、ブレーキも効きにくいので必然的にノロノロ運転になり、いつも空いている道路が渋滞することも。慎重かつ余裕のある運転を心がけるためにも、時間を多めにみて出かけることをおすすめします。

雪道の歩き方

大きな歩幅で、かかとから接地する歩き方は転びやすい傾向があります。歩幅を小さく、足の裏全体で踏みしめるように歩くと、わりと転びにくいかも? 歩くときはくれぐれも慎重に。

高校生が復興に願いをこめた

ふっこうおうえんたんか

復興応援短歌

全国から高校生が集まり、みずみずしい感性の作品を発表した短歌甲子園2012。

大会とは別に、復興の願いを込めた作品も寄せられ、復興応援短歌集Ⅱとしてまとめました。

その一部作品を紹介します。

いつだつて
昔と同じ風が吹く
進むと決めたあなたの背中

岩手県立盛岡第一高等学校 兼平優希

彼の地にと ありし面影 思い馳す
今は今よと
思いながらも

聖望学園高等学校 高橋悠輝

海眺め
あなたのことを思い出す
ずっと共に生きていくよ

宮城県石巻高等学校 石川未歩

絆の字
みんなが意識し みつめた字
見えない絆も みつめた年

広島県立油木高等学校 矢吹佳得

できるなら
みんな幸せだといいな
甘すぎるけど本心なんだ

福島県立葵高等学校 菅家美樹

前を向け
なんて絶対 言えないよ
だけどお願ひ 笑ってください

福岡県立筑紫丘高等学校 薄田真歩

あの日から
壊れた時計は今も尚
忘れてなるかと時を止め

水戸葵陵高等学校 原田千晶

「復興」を掲げ被災地 駆け巡る
掛けぬ人の
その強さ知る

岩手県立盛岡第一高等学校 佐久山寛子

沿岸 From December to March INFORMATION

(冬のオススメイベント & スポット)

宮古

宮古毛ガニまつり



宮古の冬の味覚である毛ガニをつかったイベントや、宮古の海産物に関するイベントを体験しながら、楽しく海の幸を味わえるのがこの宮古毛ガニまつりです。当日は、宮古産の身が締って甘みのあるカニを使ったカニ汁の無料お振る舞いや毛ガニの一本釣りなどがあります。

- 日時／2月17日(日) ●会場／宮古市 魚市場特設会場(シーティアなんど隣) ☎TEL 0193-62-3534(宮古観光協会)

本州最東端「初日の出遊覧船」

本州最東端、洋上遙桟橋ルージング。淨土ヶ浜桟橋を出発し、閉伊崎沖にて初日の出を見ます



- 日時／1月上旬 ●会場／淨土ヶ浜桟橋6:30出港 ☎TEL 0193-62-3350 (岩手県北自動車株観光船事業部)

宮古鮭まつり

鮭のつかみ捕りができる陸中海岸で最初のイベントとして始まりました。「鮭のつかみ捕り」をメインに、趣向をこらした様々なイベントが行われます。

- 日時／1月上旬 ●会場／未定 ☎TEL 0193-62-3534(宮古観光協会)

山田

かき小屋かき食べ放題



三陸山田かき小屋では、シーズン中かきの食べ放題を実施中。殻つきのかきを蒸し焼きで楽しめます。大津波を乗り越えた元気でおいしいかきを味わってください。

- 日時／10月28日～5月6日(定休：水・木 年末年始休) ●会場／かき小屋(山田町船越9-270) ☎TEL 0193-84-3775 (山田町観光協会)

大船渡

大船渡新春四大マラソン大会



60年の歴史を持つ大会です。参加者は2,000名を超え、大船渡市の年頭を飾るイベントです。

- 日時／1月上旬 ●会場／大船渡市内 ☎TEL 0192-27-3111(大船渡市教育委員会生涯学習課)

岩泉

龍泉洞みづまつり



龍泉洞の美しい水の恵みに感謝するお祭りです。巫女の舞や水祓い、ミズキ行列、龍舞行列などが行われます。

- 日時／1月13日(日) ●会場／下閉伊郡岩泉町(龍泉洞園地～岩泉公民館前) ☎TEL 0194-22-4755(岩泉町観光協会)

三陸・大船渡つばきまつり



世界各国の色とりどりの綺麗なツバキの競演が満喫できるほか、各種展示や体験コーナー、アトラクションなど日曜日を中心としたイベントが楽しめます。

- 日時／1月下旬～3月下旬
- 会場／世界の椿館・碁石
- TEL 0192-27-3111(内線7123)つばきまつり実行委員会事務局(大船渡市農林課内)

東日本大震災の被災者を支援する拠点施設「もりおか復興支援センター」。盛岡市周辺に一時避難、移住した被災者の方々の情報収集や交流の場にもなっています。さまざまなイベントに参加する人たちの姿で、センターの中は明るく和やかな雰囲気です。気軽に立ち寄ってくださいね。

もりおか復興支援センターでは毎週日曜日、盛岡に避難している小中高校生を対象に学習支援サロンを行っている。震災をきっかけにボランティアで講師を務めるようになつた大学生の植木啓斗さんは、「学習支援サロンでは生徒が持ってきた課題やテキストを使い、自主学習のサポートを行っています。学習支援という役割だけではなく、避難している子供たちのメンタルケアが優先だと感じています。外では大変な思いをしてくる子がいる中、サロンがほつと出来る場所

人、モノ、情報が集まる、人の輪がひろがる

もりおか復興支援センターに行ってみよう!

生徒＆講師ボランティア募集中!
「盛岡学習支援サロン」

もりおか復興支援センターでは毎週日曜日、盛岡に避難している小中高校生を対象に学習支援サロンを行っている。

震災をきっかけにボランティアで講師を務めるようになつた大学生の植木啓斗さんは、「学習支援サロンでは生徒が持ってきた課題やテキストを使い、自主学習のサポートを行っています。学習支援という役割だけではなく、避難している子供たちのメンタルケアが優先だと感じています。外では大変な思いをしてくる子がいる中、サロンがほつと出来る場所



学習支援サロンボランティア
植木 啓斗さん
[うえき・ひろと]

になれば」と話す。現在、講師ボランティアは社会人や学生など16名、生徒は13名で、ほぼマンツーマンでの指導を行つてている。講師同士が自主的に運営しており、受験対策にも対応している。

「私の個人の希望では、学習活動を通して生徒もボランティアも、お互いに成長できる学習支援サロンをつくつていきたい」と植木さんは。「避難してきた学生を多く受け入れていくには、もっとボランティアが必要。ボランティア経験がなくとも交流するという感覚で、まずは気軽に見に来ていただければ」と呼び掛けている。学習支援サロンでは、常時生徒と講師ボランティアを募集中と



生徒と講師がほぼマンツーマンのサロン。避難している子どもたちのメンタルケアにもなっている。

盛岡学習支援サロン 毎週日曜日／13時～15時、17時～19時

継続しているイベント

お茶っこ飲み会（毎週土曜日）

みんなで集まってお茶を飲み、お菓子を食べながら、お話しする被災者の交流イベント（写真①）。



地域別お茶っこ飲み会（毎週木曜日）

出身地域別のお茶っこ飲み会。各地域の方をお招きして行います。

学習支援サロン（毎週日曜日）

被災地から避難された子どもたちの学習支援（写真②）。

キルトサークル（不定期開催）

キルト作りを通して人と人とのつながりを深めていくイベントサークル（写真③）。

refresh ma' amサークル（不定期開催）

子育て中のお母さんを中心に、教養・美容など生活に役立つ活動を学ぶサークル。マイクアップ教室やアロマテラピー教室などを開催。

紡ぎサロン（毎週水曜日）

復興ぞうきんを通して人と人とのつながりを深めていくサークル。

囲碁将棋サークル（毎週水曜日）

囲碁や将棋を通して人と人とのつながりを深めていくサークル。



もりおか復興支援センター

☎019-654-3521

- 住所／盛岡市内丸3-46 盛岡市役所内丸分厅舎
- 開館時間／10:00～19:00(休／月、月曜祝日の場合火曜休館)
- TEL 019-654-3521(代)
- FAX 019-654-3524
- アクセス／県庁・市役所バス停下車 徒歩2分
- 駐車場／なし(公園地下駐車場)センター利用1時間無料

盛岡で暮らしている方へ

生活支援情報



もりおか復興サポートオフィス

もりおか復興サポートオフィスでは、毎週火曜日から土曜日にかけて、支援活動に関する各種相談を受け付けています。助成金・補助金の申請や事業計画・会計等、団体運営に関する事項でお悩みの際は是非ご相談ください。なお、お越しになる場合は、事前に電話かメールにてご連絡いただけたと確実です。

もりおか復興サポートオフィス

☎019-626-7131

- URL <http://morioka-fukko-support-office.org>
MAIL info@morioka-fukko-support-office.org
- 受付時間／8:30～18:30(休／年末年始)
 - 住所／盛岡市内丸3-46 盛岡市役所内丸分厅舎2階

盛岡市被災者住宅再建支援事業・盛岡市建築住宅課

東日本大震災により岩手県内でその居住する住宅を失った方々が、盛岡市内に自宅を建設・購入した場合に補助金を交付します。お問い合わせは盛岡市建築住宅課まで。

☎019-626-7533

- 受付時間／8:30～17:30(休／土日祝)
- 住所／盛岡市内丸12-2 盛岡市役所本庁舎別館8階

みんなの人権110番

さまざまな人権に関する相談に、人権擁護委員又は法務局人権擁護課職員がお受けします。一人で悩むことなく相談してください。秘密は、守られます。

☎0570-003-110

- 受付時間／8:30～17:15(休／土日祝)
- 盛岡地方法務局 盛岡人権擁護委員協議会

盛岡市消費生活センター

電話や訪問によるしつこい勧誘でお困りではありませんか？消費生活の困り事や、震災によって抱えた多重債務など、どうぞ相談ください。※相談無料・秘密厳守

☎019-624-4111

- 受付時間／9:00～16:00(休／土日祝)
- 住所／盛岡市肴町2-29 盛岡市役所肴町分庁舎2階

岩手県産業復興相談センター

東日本大震災により甚大な被害を受けた中小事業者等の事業の再開や事業再生を支援。被災された事業者様のワンストップ窓口として対応。まずはお気軽にご相談下さい。

☎019-681-0812

- 受付時間／9:00～17:00(休／土日祝)
- 住所／盛岡市清水町14-17 中圭ビル1階(商工会議所会館隣り1階)

Stitch INTERVIEW

臼澤みさき

Misaki Usuzawa

聴く人に「元気や勇気」を
届けるのはもちろん
それ以上のものを感じてもらえる
歌手になりたいです。

臼澤みさき [うすざわ・みさき]

1998年大槌町生まれ。小学校3年生から民謡を始め、全国大会の受賞経験多数。震災後、地元の避難所を慰問し民謡を歌う姿がテレビ番組で紹介され、その才能を見出される。2012年7月25日、ティチクより「故郷～Blue Sky Homeland」でデビュー。

2012年7月「故郷～Blue Sky Homeland」でCDデビュー。今年の有線大賞新人賞を受賞した臼澤みさきさんは、今も大槌町で家族と暮らしている中学2年生の女の子。インタビューでは「自分の音楽を確立したい」とプロ意識をのぞかせる一方で、「学校で友だちとおしゃべりするのが楽しい」という14歳の素顔ものぞかせました。

——大槌で暮らす普通の中学生だった臼澤さんが歌手としてデビュー。環境が大きく変化したと思いますが、自分自身ではどう感じていますか

臼澤●平日は学校に通って、週末に仕事をしているので、休みの日がなくなつたのが大きく変わったところ。でも、友だちや先生はデビュー前と全然変わらず接してくれています。

——学校と仕事の両立、大変じゃないですか

臼澤●(笑いながら) はい。でもデビューして成績が落ちた、ということがないように、がんばって授業を受けています。好きな教科は社会。特に、いろんな国について勉強できる地理の分野が好きで

す。通っている学校は仮設校舎で、夏は暑くて大変でしたが、みんな元気に学校生活を送っています。休み時間に友達と一緒に遊んだり、テレビドラマの話題なんかで盛り上がりしているときがいちばん楽しいです。

——「デビュー曲『故郷～Blue Sky Home land～』は、白澤さんにどうしてじんな曲ですか

ことに気づかれる曲。これからも大切にしていきたいです。

——「デビューしてうれしかったことは

白澤・イベント会場などで「いい歌ですね」など声をかけていただいたとき。それから北海道のラジオ番組に出演したときに、ラジオ局に応援のメッセージが届いていたのがうれしかったです。「岩手

以外にも私の歌を聴いてくれる人がいるんだ！」って。

——曲をいただいたとき、民謡とは違うジャンルなので「歌いこなせるかな」つて不安がありました。でも、歌い込むうちに大槻の風景が自然に思い浮かぶようになりました。気持ちを込めて歌えるようになりました。今でも歌うたびにいろんな

——10月にはミニアルバムをリリース。民謡をベースにしながらポップスやケルト音楽など、いろんなアーティストを取り入れた楽曲に挑戦していますね

白澤・デビュー曲とカッティング曲もアルバムバージョンで収録されていますし、自分が習っている民謡をアレンジしたものなどバラエティに富んでいます。たくさんの人聞いてほしいです。

盛岡には小学校のときから民謡の大会などでよく来ている、という白澤さん。今も週末の仕事はほとんど盛岡でおこなっているそう。「時間があるときはウインドウショッピングします。盛岡は洋服屋さんがたくさんあって楽しい」と、おしゃれに興味津々な女子らしい笑顔を見せてくれました。

——これからどんな歌手を目指していきたいですか



2012年10月24日に発売されたミニアルバム「Homeland」。民謡をベースにさまざまなジャンルの音楽を取り入れ、白澤さんの表現力と歌のうまさを改めて感じることができる一枚。



仕事場にも勉強道具を持ち込み、学業との両立を奮闘中。「授業中、眠くなったりしない?」という質問には「…はい、します!」と照れ笑い。その笑顔もびかびか、キラキラでした。

——「民謡を歌っているときは「楽しい」という気持ちだけでしたが、今はプロの歌手としての責任感を持って歌っています。プロとして歌で勇気や元気を届けるのはあたりまえだと思うので、それ以上に何かを感じてもらえるような歌手になりたい。いろんなことに挑戦して、早く「自分の音楽」を確立したいです。

読んで 見つめ直そう!

復興関連本を本のプロがレコメンド



岩手県立図書館
震災資料担当

希望を
もらえる1冊



こころを支える「東北」の言葉
“がんばろう”を越えるよりどころ

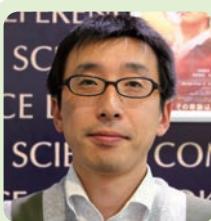
- 著作／宝泉薫
- 出版／言視舎
- 952円(税別)

震災直後から、がんばろう東北、紳など多くの言葉があふれていました。合言葉のように繰り返される言葉に励まされた人もきっと多いはず。この本では東北の言葉を中心に行きがちになる言葉がたくさん紹介されています。はじめに紹介されている言葉は「だけっぽくらはくじけない・泣くのはいやだ・笑っちゃおう進め」「ひよっこりひょうたん島」の主題歌のサビの部分です。震災から6日後の東海新報の紙面に「私たちは負けない」という見出しが出てきます。それまで凄惨な被害状況を伝えるばかりだった紙面で、はじめて前を向いた言葉が登場します。言葉には力があります。心に寄り添い、元気にしてくれる言葉をきっとこの本が教えてくれるはずです。



さわや書店 フェザン店
田口幹人さん

心に響く
被災地の姿



『ガレキ』とは本当に
汚れたものなの?

- 著作／丸山佑介
- 出版／ワニブックス
- 1,333円(税別)

「本当に受け入れて欲しかったモノは、放射能なんてついていない、心の奥にある清らかな優しいモノのはずだった」

東日本大震災で発生したガレキ。その瓦礫は、日本人全員が自らに突きつけられた命題であるとともに通るべき閑門だった。しかし、「瓦礫」汚れた存在という認識を拭いきることが出来ずにいる現状がある。本書は、汚れた瓦礫の存在に疑問と確認を投げかけるために書かれた作品です。今こそ、震災ガレキと今なお対峙する被災者、苦悩する行政、広域連携に反対する市民、受け入れを表明した首長たちの心の声に耳を傾けたい。



3・11以前

美しい東北を永遠に残そう
東日本大震災復興応援写真集

- 著作／「3・11以前」写真集プロジェクト事務局
- 出版／小学館
- 2,000円(税別)

ページをめくると海のにおいや、風、澄んだ空気が流れてくれるような写真集です。3・11が起る前の東北の風景写真がちりばめられています。もう見ることの出来ない景色。戻ることの出来ない時間が一枚の写真に切り取られていて、なんだか心が切なくなりますが普段何気なく見ている景色が愛おしくなります。

「今」が過去になって、「未来」が現在になっていく。そんな時間の流れの中で一日一日を大切に過ごしながらなる一冊。岩手県立図書館では、記憶を記録に残して、未来に今を伝えていくために、東日本大震災に関わる記録を収集する活動を行っています。震災に関する資料を集めたコーナーがありますので、ぜひ一度、足をお運びください。



海に沈んだ故郷

北上川河口を襲った巨大津波
一避難者の心・科学者の目

- 著作／堀込光子、堀込智之
- 出版／連合出版
- 1,800円(税別)

3・11東日本大震災の津波で被災したある夫婦の記録。本書は、長い間波の研究をしていた夫・堀込智之の科学者としての目と妻・堀込光子の被災体験を通して見えてきた人の力が織られている。

自身の家や故郷が目の前で流されてゆく惨状の中、後世のために科学者としての目を忘れずに、津波の状況を克明に記録し続けていたことになだだ頭の下がる思いがした。そして、妻の体験記は、感情を交えずに描かれていることが、余計に当時の惨状と過酷さを伝えてくれる。震災から時が経つにつれて、情緒的な本が多く出版されている。それも必要なことだろう。しかし、本書のように体験と実証を伝える記録は、次なる災害の備えとなる貴重な本だと思う。

自社醸造の地ビールと日本酒で乾杯！



ステラモンテの忘新年会プラン

お1人様3,500円より(4名様～ 飲み放題・料理7品)

20名様以上貸切スペース「源三屋」がご利用可能
ご予算4,000円以上・20名様以上バス送迎可(盛岡市内)
※要予約、1週間前まで

Stella Monte

盛岡市大慈寺町 10番 34号

TEL:019-624-7206

OPEN:11:30～15:00

17:30～22:00



クリスマスギフトフェア
開催中!!



SPICE

<http://www.spice-style.com>
TEL:019-654-6555 盛岡市内丸4-1(桜山神社向)
営業時間:11:00～20:00

炭火焼

yamazaki

「やまざき」の お得な宴会プラン

飲み放題

時間無制限 /	3 時間 /
4,000円	3,300円
お料理6品	お料理8品
4名様から	4名様から

ステッチを見た！のご予約特典(10名様以上のご宴会)として…

陸奥八仙1本(5000円相当)プレゼント、

もしくは幹事さん料金無料

炭火焼

yamazaki

盛岡市中央通1-11-7 篠川ビル1F

営 18:00～朝4:00迄

休 日曜

TEL 625-7203



岩手の銘酒
岩手の旬を
心行くまで

匠 美醸旬彩

takumi-no

美醸旬彩 匠の [たくみの]

盛岡市大通1-11-4

019-652-1804

営 18:00～深0:00(23:30LO)

休 日曜

席数／40席

駐車場／なし



しんきん 東日本大震災

こども応援定期積金 ～明日の岩手へ～

こども応援定期積金について

- 「しんきん東日本大震災こども応援定期積金」は東日本大震災にかかる震災被災児・孤児の修学等を支援するために企画された商品です。
- 信用金庫が販売する「しんきん東日本大震災こども応援定期積金」の募集総額の0.25%に当たる金額を、岩手県、宮城県、および福島県が設置している東日本大震災にかかる震災被災児・孤児の修学等を支援するための基金等に、信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫から寄附させていただきます。
- ご契約者には、審附金のご負担はありません。

※募集総額とは、信用金庫が販売する定期積金の掛け金額(給付補てん金は含まれません)の合計です。

みんなでつくる
こどもたちの笑顔



期間中、対象定期積金をご契約の

お客様より合計165名様に抽選で

販路応援通販カタログ「しんきんの絆」の中から

東北の味だより プレゼント!

賞品の当選者には、右記の懸賞品からお好きな1品をプレゼンテいたします。※やむを得ない事情により商品等変更になる場合がございますのでご容赦ください。※商品写真はイメージです。盛皿等は含まれません。



海老焼
(第三珍味5本詰め合わせ)

5,000円相当 15名様

- 海老焼(南三陸珍味5本詰め合わせ)
- 仙台牛カレー(200g5パック)
- 青森ジャムロックしゃぶしゃぶと水炊きセット
- 比内地鶏焼肉セット



がんばろう岩手!いわて短角和牛フレー

3,000円相当 50名様

- がんばろう岩手!いわて短角和牛フレー
- 南部煎餅詰め合わせセット
- 木樽仕込みセツ(生醤油・つゆ・木樽仕込)
- 気仙沼からいろいろを、焼魚セット
- 塩釜の葉巻マドレーヌ(15個セット)
- 漁物職人自慢の食べくらべセット



2,000円相当 100名様

- つや姫ガトーショコラ
- 宮古名物あすきばっとう
- 牛タン入づくね
- 青森春餅(6種類の煎餅詰め合わせ)
- 山形名物そばセット
- 金澤ビノ・ノアール2011(赤ワイン)

お取扱い
期間

平成24年11月1日(木)～12月28日(金)

■募集総額

20億円(募集総額に達した場合は、お取扱い期間中でもその時点まで募集を終了させていただきます。)

■対象定期積金

お取扱い期間中ご契約となった毎月の掛け金額1万円以上、積立期間5年(60回)のスーパー積金

■ご契約いただける方

個人および法人のお客様で、お取扱い期間中、対象定期積金を新たにご契約いただいたお客様、並びに期間中満期を迎える、対象定期積金にてご継続いただいたお客様。

■適用金利

店頭表示金利となります。尚、店頭表示金利については、店頭の金利表示ボードもしくは当金庫ホームページにてご確認下さい。※中途解約:満期前にご解約された場合は、当金庫所定の中途解約利率が適用されます。※満期以降のお利息は、解約日における普通預金利率により計算します。

■懸賞品応募等について

●懸賞品応募券: 対象定期積金をご契約いただいた個人および法人のお客様に対し、契約額60万円ごとに1枚(お客様お一人あたりおよび1契約最高10枚まで)の応募券を差し上げますので、記載事項をご確認下さい。●抽選日および抽選場所: 平成25年2月21日㈭、盛岡信用金庫本部会議室にて抽選を行います。●当選番号の発表: 当選番号は、平成25年2月25日㈪店頭および当金庫ホームページに掲示します。また、当選したお客様には取扱営業店より別途ご連絡いたします。●懸賞品のお受け渡し方法: 懸賞品は、当選番号発表後、当選者に対し配送します。●応募権の失効: ご契約いただいた定期積金を抽選日以前にご解約された場合は、応募権は失効となります。

※詳しくは、当金庫本店・支店窓口または渉外係にお気軽におたずね下さい。また、店頭に「説明書」をご用意しております。

平成24年10月15日現在

ご契約コースの参考例

積立期間	毎月の掛け金	満期お受取額
5年 (60回)	10,000円	600,000円+給付補てん金
	20,000円	1,200,000円+給付補てん金
	30,000円	1,800,000円+給付補てん金
	50,000円	3,000,000円+給付補てん金

※給付補てん金(お利息)には20%の税金がかかります。

あなたのそばに もっと身近に



盛岡信用金庫

<http://www.morishin.co.jp/>